取扱説明書

皮膚科用
ダーモスコープ
Model : Derma9500S(-G,-R)

この度は、当社製品をご採用頂き有り難うございます。
ご使用前には取り扱い説明書をご一読され、十分ご理解の上ご利用頂きます様お願い致します。
注意事項について、Powershot SX150IS 使用説明書に記載された安全上の注意事項にもご留意ください。

Derma9500Sダーモスコープは
皮膚科用に設計されたものです。
目的以外の使用は避けてください。

セット内容の確認

Derma９５００Sには以下のものが同梱されています。

●カメラ本体一式（キャノン製　Powershot　SX-150IS
詳細はキャノンカメラ本体の使用説明書をご覧下さい。
カメラの電池は充電可能なニッケル水素電池を使った
ＣＢＫ４－３００バッテリー／チャージャーキットがお勧めです。

●接写撮影アダプター一式
エコージェル又は偏光フィルターモジュール

注1）単三アルカリ乾電池2個は既に装填済みです。
注2）Derma９５００Ｓ－Ｇ　エコージェルモジュール
（特に特定してありません。）
Derma９５００Ｓ－Ｒ　偏光フィルターモジュール
（DMIロゴの下に赤い丸のシールがはってあります。右図参照。）

アダプターはカメラに取り付けてあります

カメラに接写撮影アダプターを工場にてカメラ本体に取り付けてあります

1　**カメラ前面にリングを取り付けてありますが、これを外すことはお止め下さい。**

2　**接写撮影アダプターの角度が水平でない場合はリングを多少緩め廻してから角度を調整してリングを元に戻すように回転します。**

修理について

修理等で当社に送付される場合は、カメラ本体と接写部ユニットをクッション材等で梱包して送付して下さい。

保証について

・お客様の購入日（出荷日）は当社で自動登録しています。医院名、お名前を御連絡くだされば対応致します。
・保証期間はご購入後1年です
・基本的にはカメラ本体は「キヤノンマーケティングジャパン株式会社」の保証です。当社接写部の保証内容も同様内容です。

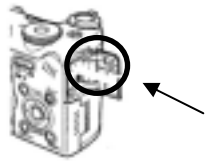
「保証規定」
1．1年間の無償修理期間後の修理は有償となります。
2．故障原因が次の場合は補償範囲の枠外となり有償となります。
　1）取り扱い不注意、誤用による故障及び損傷
　2）当社以外の修理、改造、分解等による故障及び損傷
　3）泥・砂・水かぶり、落下、衝撃等が原因で発生した故障及び損傷
　4）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
　5）保管上の不備や手入れの不備による損傷
3．消耗品類は本保証の対象になりません。
4．修理品の運賃・諸掛についてはお客様にて御負担願います。
5．本製品の故障による付随的損害（撮影に要した諸費用及び撮影により得られるべき利益の逸失など）については補償致しかねます。

使用上のご注意

1．通常使用しない時は、バッテリーケースの電源スイッチを「off」にしてください。
2．使用中に照明が不良になった場合はデルマ医療まで御連絡下さい。
　一年間無料で交換します。
3．清掃では接写部ユニットは柔らかい布で拭いて下さい。
　ベンゼン・アルコール高揮発性溶液は使用しないで下さい。
　フィルターガラス等は、検査終了毎に必ずアルコール綿等で清掃して下さい。
4．照明光源を持っていますので光に過敏な人への使用は避けて下さい。

パソコンとの結合

カメラ付属のUSBケーブルでパソコンに接続し、撮影済みの画像をパソコンに転送・保存します。（添付のソフトをパソコンにインストールして使用します）
テレビの画質（VGAグレード）より鮮明な画像で観察・診断ができます。



USBコネクター

バッテリーケースの電池及び電池交換

長期間使用しない場合は電池を外して下さい。電池の液漏れを防ぎます。
又、6ヶ月以上の長期使用の際も時々電池の液漏れのチェックをして下さい。
電池の液漏れはバッテリーケースを駄目にします。
照明が暗くなった場合、又は点灯しなくなった場合は電池の交換をして下さい。

1．バッテリーケースの蓋を下にスライドして外します。
2．新しい電池と交換します。（極性を正しく入れて下さい）
3．蓋を上にスライドさせロックが掛かっていることを確認します。

単3アルカリ乾電池　2本

スライド

初期設定について

本製品は皮膚科用ダーモスコピーに最適な設定・調整を丹念に行い［Av］モードにメモリーされています。使用時は撮影モードダイアルを「Av」に合わせてから、ズームで×12倍の最大に調節すれば、最適な撮影ができます。

重要：Avモードメモリーを変更しない様御注意下さい。

主な設定内容：
F値（絞り）＝F6．3ー7.1
マニュアルフォーカス＝先端ガラスを皮膚に圧接した時に最適化
白バランス＝肌色再現の最適化

何らかの事情で設定が変わってしまった場合は、当社に送付して頂ければ有償で再設定致します。御自身で再設定される場合は下記要領を参考にして下さい。

●Func.ボタン設定

・マニュアルホワイト設定：LED照明を点灯し基準色被写体で設定します。
ダーモスコープモジュールの照明で｛func.｝の白バランスのマニュアル白バランス調整で設定します。（カメラマニュアル76頁参照）
・画素設定：　SX150IS　：[4320 x　3240]に設定する。

●円形.ボタン設定

・マニュアルフォーカス設定：円形スイッチの左側を押します。表示の「MF」を選んで、円形スイッチの中央部「SET」を押して設定します。拡大表示が常時出ます。右側に距離表示も出ます。2mちょっとと所です。円形スイッチを回転させてフォーカス調整して一番合ったところで撮像します。デジタルカメラのカメラのユーザーガイドの86頁参照して下さい。

●撮像/再生メニュー（下記メニューに工場出荷時設定されています。）

・AFフレーム：	中央	・AFフレームサイズ：	標準
・デジタルズーム：	入	・ピント位置拡大：	入
・サーボAF：	入	・コンティニュイティAF：	入
・AF補助光：	入	・MF 拡大表示：	入
・セーフティMF：	入	・ストロボ設定：	

撮影する

1

撮像モードダイアルで　「Av」または「M」に合わせます。

設定は出荷時に全て完了済みになっていますので調整の必要はありません。　撮影時ズームレバーを右側一杯にして、最大12倍に設定して下さい。電源を入れた時いつも必要です。

」Av」　：そのまま画面の明るさは自動調整です。
「M」　：　画面の明るさは円形ボタンを廻すと調整出来ます。

2

披検部を撮影して、フォーカスが合っているか、撮影範囲が適正か、液晶画面で確認します。通常オートフォーカスになっていますが、フォーカスが甘いか、フォーカスしない被写体の場合はマニュアルフォーカスを使用して下さい。

マニュアルフォーカスで撮像する場合は下記のようにします。

1．　円形スイッチの左側を押して、表示がMF，山の絵、チューリップの絵の3種類出ますがMFを選んで円形スイッチの中央部「SET」を押して設定します。それで中央部が拡大表示されますので、円形ボタンを廻して画像を見ながらベストフォーカスに調整します。
2．　オートフォーカスに戻す場合は、円形スイッチの左側を押します。表示の「山の絵」を選んで、円形スイッチの中央部「SET」を押して設定します。

3

Derma9500S-G　**エコージェルモデル**

先端ガラス面をアルコールで拭き、ガラス面にジェルを塗ります。ガラス面を患部に手前から押し当てて泡を向方側に逃がすようにジェルを延ばします。
＜ヒント＞
患部とガラスの間の微細な隙間をジェルが埋める事によって余分な反射光の無いきれいな撮影ができます。モジュール先端部を片手で支える様にして皮膚への押圧力を強め、弱めと調節しながら最適な撮影をします。

Derma9500S-R　**偏光フィルターモデル**

先端ガラス面をアルコールで拭いて準備します。冬季など肌が乾燥状態の時はアルコールで一端皮膚表面を拭いてから撮像して下さい。

注：　潰瘍や出血性病変では、皮膚とダーモスコープの間にはやはりジェル、サランラップ、ジェルという具合にして、直接の接触を避けるようにして下さい。

4

スライドスイッチをONにして照明しながら披検部を撮影します。

注1）照明用電源スイッチはこのスライドタイプしか有りません。必ず、使用後は忘れずに切って下さい。万一忘れた場合は約30分後に自動的に切れる保護回路はあります。その場合、一旦スイッチをOFFにしてONにすると元にもどります。

カルテ撮影

カルテの撮影

1．患部撮影前（後）にカルテを撮影しておくと患者さんの特定に便利です。

・カルテの患者の名前か番号を撮像する。ズームレバーで文字を撮像出来るように調整します。撮影後は又、ズームを最大に調整します。

2．別のカメラを用意してカルテを撮像する。再生画で撮像した日付と時間を参照してカルテと臨床画像とを対応します。

撮影した画像の再生

カメラ本体の液晶モニターで観察する

本体の液晶モニターで最大約12倍まで拡大して観察することができます。

1． モードスイッチを「再生モード」に設定する。

2．ズームレバーで拡大して観察する。 上下ボタンと左右ボタン
観察したい部分が中心になるよう合わせます。

テレビで見る

1． ビデオケーブルSTV－250N（オプション）でつないで見る。
デジタルカメラのユーザーガイドの162頁を参照して下さい。

デルマ医療（資）
横浜市南区永田南2-11-26
TEL: 045-731-2584　　FAX: 045-714-3763
E-mail : dermamdinc@ybb.ne.jp
URL : http://dermamedical.jp/